

CB400
SUPER FOUR
SUPER BOLD'OR

製品説明書



「Project Big-1コンセプト」のもと1992年に登場したCB 400SUPER FOURは、「クラスNo.1ネイキッドロードスポーツ」を目指し、絶えず熟成と進化を重ねてまいりました。2005年にはーフカウルを装備したCB400 SUPER BOL D'ORもタイプ追加し、その魅力を広げてきました。今回のCB400 SUPER FOUR/CB400 SUPER BOL D'ORは、「日本の道路状況に最適なスタンダードネイキッド」として400ccクラス唯一のV-TECエンジン搭載によるハイパフォーマンスを維持しながら、「初心者からベテランまで、街中から高速道路までさまざまなシチュエーションで楽しめるモーターサイクル」を具現化するために、開発コンセプトを次のように設定しました。

CB相伝・継承の外観進化

一人でも二人でも“もっと遠くへ快適に”

このコンセプトを元に『Project Big-1』の持つ感動性能にさらに磨きをかけました。

- ・所有感を満足させる伝統のスタイリング
- ・跨ったときの安心感
- ・街乗りからツーリングまで幅広く楽しめる装備

これらをさまざまなシーンで、より幅広いお客様に体感して頂ける様に作り込みました。



開発コンセプトに基づき以下の変更を行っています。

●所有感を満足させる伝統のスタイリング

フラッグシップスポーツであるCB1300シリーズのスタイリングを継承し、『Project Big1 ヘリテイジの継承と進化』を実現しました。

- ・多機能メーター
 - ・新デザインサイドカバー/リアカウル採用
 - ・新デザインLEDテールランプ採用
 - ・LEDヘッドライト※
 - ・新デザインフロントカウル採用※
- ※はSUPER BOLD' ORのみの変更

●またがったときの安心感

- ・ライディングポジションの変更
- ・左右別体式グラブレール採用
- ・シート表皮変更

●街乗りからツーリングまで幅広く楽しめる装備

- ・ギアポジションインジケータの採用
- ・多彩な純正アクセサリの設定（・リアキャリア ・トップボックス ・アクセサリソケット ・メーターパネル）



CB400 SUPER FOUR



CB400 SUPER BOL D' OR

CB1300シリーズのスタイリングを継承し、
「Project Big-1ヘリテイジの継承と進化」を実現しました。

●エンジンと一体感のあるフロントカウル

(CB400 SUPER BOL D'OR)

今回のCB400 SUPER BOL D'ORは、フロントカウル、ウインドスクリーン、メーターカバーなどフロントまわりをCB1300 SUPER BOL D'ORと同時開発。燃料タンクと一体感があり、エアロダイナミクスを最適化したフロントフェイスを実現しました。また、フロントカウル下端のカットラインをシリンダーヘッドの傾きに合わせることでエンジンとの一体感も演出したスタイリッシュなデザインとしました。



●跳ね上がりを適度に抑えた力強いラインのリアカウル

テールエンドの跳ね上がり角を適度に抑えることにより、大人びた雰囲気を持たせるとともに、サイドカバーとの一体感も持たせた力強いデザインとしました。



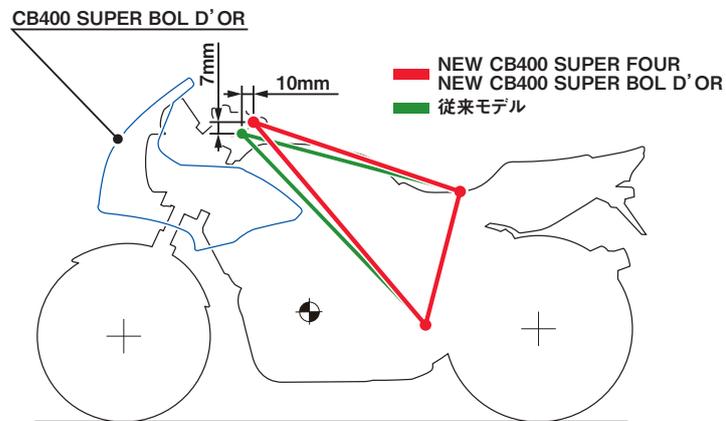
●新デザインのLEDテールランプ

形状は変更ありませんが、CB1300同様、従来の赤レンズからクリアレンズにすることによって、よりモダンなルックスにしています。

市街地での取り回しやロングツーリングでの乗りやすさを重視したアップライトなライディングポジションを追求。従来モデルに比べハンドル幅を拡大し、ハンドル握り位置をライダー側に10mm、上方に7mm移動させ、ライダーの乗車時の上体前傾角を18°から16°としました。

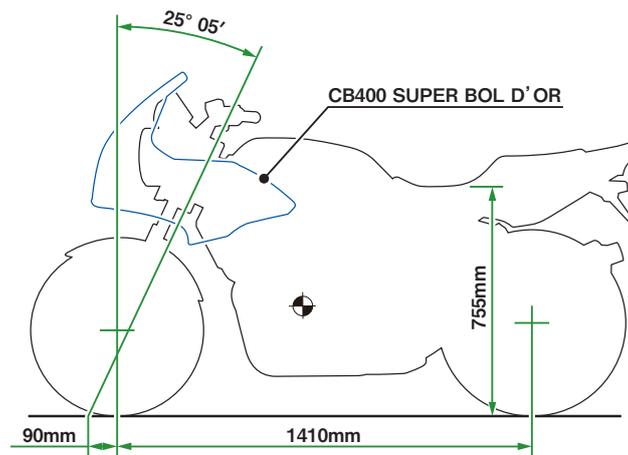
ライディングポジション図

(NEW CB400 SUPER FOUR/NEW CB400 SUPER BOL D'OR)



ディメンション図

(NEW CB400 SUPER FOUR/NEW CB400 SUPER BOL D'OR)

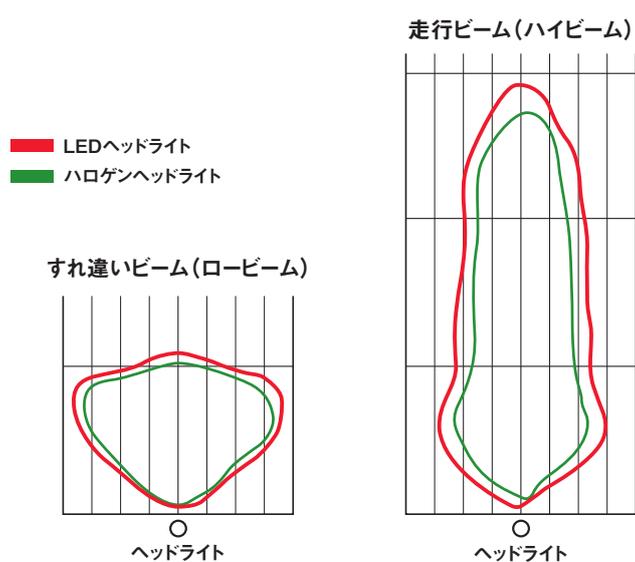


CB400 SUPER BOL D'ORではCB1300 SUPER BOL D'OR同様、新たにLEDヘッドライトを採用し、ヘッドライトをUの字で覆う導光帯により独創的な顔つきを生み出しました。

機能的には、白色光とロング&ワイドな配光により、視認性及び被視認性の向上を図っています。

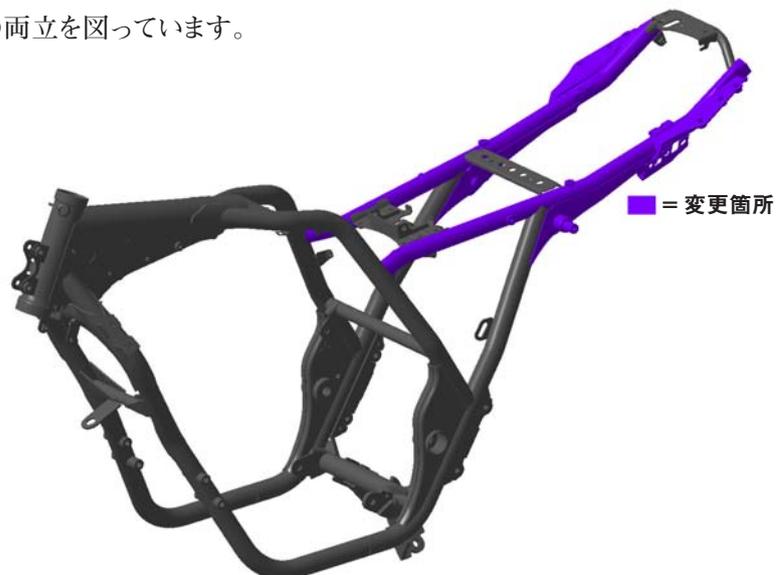


ヘッドライト配光特性比較イメージ図



●フレーム

ダブルクレードル・フレームのシートレール部は、新たに純正アクセサリとして追加されたキャリア、トップボックスを支える構造体として補強を行い、軽快なハンドリングとの両立を図っています。



●ホイール

ホイールは左右にクロスする新形状10本スポークホイールを採用。見た目のユニークさと軽快感を演出し、剛性バランスを最適化しています。また、軽快感のある走行フィーリングに寄与しています。



●二眼メーター

文字盤は、高級感と視認性の高い自発光タイプ。中央にはシフトポジション表示や燃費計、一日の走行距離や外気温といった、特にツーリング時の快適性に寄与する各種情報を表示する大型ネガ液晶パネルを採用しています。「E Package」においては標準装備となるETCのインジケーターとグリップヒーターのレベルも合わせて液晶パネルで表示可能としました。

また、純正アクセサリとしてアルミ加飾パネルを2色設定しました。



CB400 SUPER FOUR



CB400 SUPER BOL D'OR



●グラブレール

パッセンジャー用のグラブレールは、握りやすさと使い勝手、リアまわりのスタイリングから左右分割タイプを採用しています。



●積載装置(リアキャリア・トップボックス)

今回CB400 SUPER FOUR/CB400 SUPER BOL D'ORでは初めてとなるリアキャリアとトップボックスを純正アクセサリとして設定。リアキャリアはスチール製の太径パイプでシンプルかつコンパクトにデザインされ、車両とマッチした形状としています。

**●アクセサリソケット**

各種充電や補器類を追加したいときに役立つアクセサリソケットの追加を行いました。

**●メーターパネル**

メーターパネル部をドレスアップし、所有感をより高めるアクセサリパーツを設定。ゴールドとシルバーの2色をご用意。

**●メインスタンド**

今回新たに設計したメインスタンドを純正アクセサリとして追加しました。

主要諸元

CB400 SUPER FOUR/CB400 SUPER BOL D'OR

CB400 SUPER FOUR / CB400 SUPER BOL D'OR

[]内はABS仕様 【 】内は E Package

	CB400 SUPER FOUR	CB400 SUPER BOL D'OR
車名・型式	ホンダ・EBL-NC42	
全長(mm)	2,080	
全幅(mm)	725	
全高(mm)	1,080	1,160
軸距(mm)	1,410	
最低地上高(mm)	130	
シート高(mm)	755	
車両重量(kg)	197[200][201]	200[203][204]
乗車定員(人)	2	
燃料消費率*(km/L)	31.0(60km/h 定地走行テスト値)	
最小回転半径(m)	2.6	
エンジン型式	NC42E	
エンジン種類	水冷4ストロークDOHC4バルブ4気筒	
総排気量(cm ³)	399	
内径×行程(mm)	55.0×42.0	
圧縮比	11.3	
最高出力(kW[PS]/rpm)	39[53]/10,500	
最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)	38[3.9]/9,500	
燃料供給装置形式	電子式〈電子制御燃料噴射装置(PGM-FI)〉	
始動方式	セルフ式	
点火装置形式	フルトランジスタ式バッテリー点火	
潤滑方式	圧送飛沫併用式	
燃料タンク容量(L)	18	
クラッチ形式	湿式多板コイルスプリング式	
変速機形式	常時噛合式6段リターン	
変速比	1速	3.307
	2速	2.294
	3速	1.750
	4速	1.421
	5速	1.240
	6速	1.130
減速比(1次/2次)	2.171/2.933	
キャスト角(度)	25° 5'	
トレール量(mm)	90	
タイヤ	前	120/60ZR17M/C(55W)
	後	160/60ZR17M/C(69W)
ブレーキ形式	前	油圧式ダブルディスク
	後	油圧式ディスク
懸架方式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式
フレーム形式	ダブルクレードル	

■道路運送車両法による型式指定申請書数値(シート高はHonda測定値) ■製造事業者/本田技研工業株式会社

*燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞など)や運転方法、車両状態(装備、仕様)、整備などの諸条件により異なります。

**本仕様は予告なく変更する場合があります。※写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。

※PGM-FIは本田技研工業株式会社の登録商標です。